

社会福祉法人仁多福祉会 指定介護老人福祉施設 あいサンホーム
令和4年度事業報告

経営理念

- 意欲と生き甲斐のある人生のサポート
- 明るく、温かく、潤いのある「家」
- 介護の専門性の確立
- 規律ある礼儀正しい職員の育成
- 介護報酬の社会への還元

令和4年度の目標

- ① 利用者の尊厳や基本的人権への配慮
- ② 理念に基づく職員教育と育成
- ③ 感染症予防、防災意識の浸透と体制整備
- ④ 働く環境の整備と人材確保
- ⑤ 次世代に向けた体制作り

1. 実施事業

- | | | |
|---------------------------|---------|----------------|
| ①介護老人福祉施設 | 入居定数50名 | 令和5年3月1日から56名 |
| ②短期入所生活介護（介護予防含） | 専用ベッド6床 | 令和5年3月1日から空床利用 |
| ③サテライト型ユニット型地域密着型介護老人福祉施設 | | 入居定数20名 |
| ④短期入所生活介護（介護予防含） | | 空床型 |

2. 令和4年度事業の総括

令和4年度は、コロナ禍3年目の中で職員の感染等で、ケア現場は職員体制の調整にとっても苦慮した。又、年末から年度末にかけて深刻な職員不足が見込まれた為、5年度に向け地域密着型特養の休止とショースティ専用ベッドを入居型に変更し、利用者の従来型への移行がスムーズに実施できた。年間行事においては、施設内行事として感染予防をしながら縮小して実施できた行事もあれば中止せざるを得ない行事もあったが、工夫する手立ても学ぶ事ができた。

慢性的な人手不足の中、どう利用者の暮らしを護り支援していくのか、常に課題として検討してきた。特養という比較的重介護を必要とする利用者が多く、その利用者の状態も多様化していて、どこまで施設で対応できるか見極めることの重要性も感じた。又、人材不足の解消の手立てとして、外国人の実習の受け入れや、施設公式インスタグラムでの発信等で施設のアピールを図った。

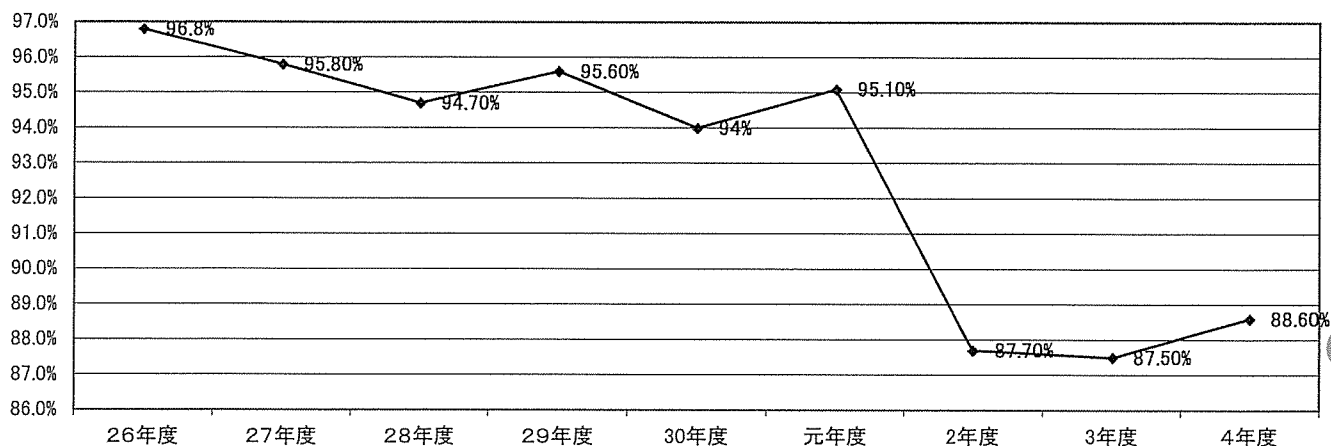
当施設の大きな魅力の一つとして、看取り介護の推進とその実績がある。利用者とその家族の思いや形はそれぞれ皆違うので、事前にしっかり気持ちを聞き取り、皆が悔いのない看取り介護が出来る様支援してきた。人生の最期に当苑を選択して頂いたことは大変有難いことで、看取られた後ご家族から連絡やお手紙を頂き、退居後の関係性も大事にしている。職員の励みとなっている。

3. サービス利用実績

●概況

令和4年度前半期は、満床に近い状況で推移できた。しかし、後半期に向け職員不足やコロナ禍で入居調整を図ることが出来なくなった。特に地域密着型においては、その影響が大きく、2ユニットから1ユニットでの稼働とし、順次休止の方向で進めた。又、ショートステイ専用ベッドを入居型に切り替えて従来型の入居人数を増やした。在籍率としては3年度より僅かにアップした。

表—1 入居在籍率の変遷



表—2 令和4年度施設入居(定数 本館50新館20)利用実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
本館在籍者	46	46	47	47	47	47	47	47	46	45	45	43	553	
新館在籍者	19	19	19	17	18	16	16	15	15	13	12	10	189	
総在籍者数	65	65	66	64	65	63	63	62	61	58	57	53	742	
総日数	2,100	2,170	2,100	2,170	2,170	2,100	2,170	2,100	2,170	2,170	1,960	2,170	25,550	
在籍日数	1,950	2,015	1,980	1,984	2,015	1,890	1,953	1,860	1,891	1,798	1,653	1,643	22,632	
在籍率	92.9%	92.9%	94.3%	91.4%	92.9%	90.0%	90.0%	88.6%	87.1%	82.9%	84.3%	75.7%	88.6%	
不在総日数	150	155	120	186	155	210	217	240	279	372	307	527	2,918	
訳	内													
	入													
	院													
	延人数	0	0	0	0	0	1	2	3	3	1	2	2	14
	延日数	0	0	0	0	0	16	44	52	65	26	29	27	259
外														
泊														
延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
未入所	150	155	120	186	155	194	173	188	214	346	279	500	2,660	
入退所	入所	1	1	3	1	1	0	0	1	1	1	3	12	25
	退所	1	2	3	0	2	0	2	2	4	4	6	10	36
	退所理由	看取1	看取2	看取3		看取1		看取2	看取1	看取2	看取1	看取1	転居10	看取14 入院10 転居12

表—3 令和4年度短期入所生活介護利用実績

(専用ベッド6床、入院等の空床も使用)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	8	9	7	7	6	7	7	6	6	8	7	4	82 (88)
利用日数	40	68	65	50	45	41	52	41	47	85	54	27	615 (601)

※ () 内は令和3年度実績

表—4 令和4年度介護予防短期入所生活介護利用実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1	0	1	0	0	0	0	1	2	0	1	0	6 (18)
利用日数	12	0	5	0	0	0	0	3	20	0	7	0	47 (163)

※ () 内は令和3年度実績

短期入所利用延べ日数 ÷ (365日 × 専用ベッド数) = 短期入所利用率

(615日 + 47日) ÷ (365日 × 6) = 30.2% (※3年度 34.9%)

4. 入居者の状況

表—5 市町村別利用状況 (令和5年3月31日現在)

	奥出雲町		雲南市					その他	計
	仁多	横田	吉田	木次	大東	三刀屋	加茂	その他	計
本館男	11	2	0	0	0	0	0	0	13
本館女	28	6	1	1	1	0	0	2	39
新館男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新館女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	39	8	1	1	1	0	0	2	52

表—6 年齢別利用状況 (令和5年3月31日現在)

	70以下	71~75	76~80	81~85	86~90	91~95	96~100	100以上	平均年齢	最高年齢
本館男	2	1	0	1	4	2	2	1	86.4	100
本館女	1	1	2	8	12	7	6	2	88.8	102
新館男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新館女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	2	2	9	16	9	8	3	88.2	

表一 7 要介護度別利用状況（令和5年3月31日現在）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均
本館男	0	0	2	9	2	13	4.0
本館女	0	1	11	11	16	39	4.1
新館男	0	0	0	0	0	0	0
新館女	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1	13	20	18	52	4.1

5. 各部門別実績

○介護部門

3年目を迎えることとなったコロナ対策は、今年度も引き続き「新型コロナウイルスを施設に持ち込まない」対応を取ってはいたが、感染の波は4年度の夏に施設に影響を及ぼし施設としてゾーンを敷いて対応をすることとなった。

新館をレッドゾーンとして対策を行い、蔓延は免れたが入居者・職員ともに疲弊した。これをよい意味での経験として今後活かしていきたい。

職員体制に関しては、正規職員の退職も続き十分に整うことができなかつた。今ある職員の方で何ができるのかどうすればいいのか話し合う1年であった。

入居者様の生活スペースを検討せざるを得なかつたことが悔やまれたが、本館1つにまとまることが考えられる最善の策であった。

職員が笑顔で元気に働ける職場づくりを目指し、風通しのよい環境をコミュニケーションを活発にして作り上げていきたいと思うところである。

①身体介護

(1) 食事ケア

- ・個々の状況に合わせた栄養ケアマネジメントの実施
管理栄養士の配置により LIFE への報告がなされている。

(2) 入浴ケア

- ・週2回の入浴を行え切れていない状況。
介護スタッフだけでなく看護師・機能訓練指導員などのオールスタッフでできるときにできる人員で行うしかない状況である。
- ・入浴を流れ作業にしない、個別対応の実施
- ・ストレッチャー浴、個浴など個々の状況に対応した入浴の実施
- ・ケアサポーターによる本館浴室の毎日のこまめな掃除を行った

(3) 排泄ケア

- ・ユニチャームとの連携による不快にならない排泄ケアの実施
- ・夜間における入眠確保と、夜間業務を極力少なくする目的のため

排泄用パットの選定行い、排泄交換日中夜間通して2回交換の実施に踏み切った。

- ・現在の排泄ケア技術の維持のための研修会

②生活支援

(1) ユニットケアの継続と発展

- ・個々の思いや願いを日々のコミュニケーションを通して感じ取り、それをできる限り尊重したいという思いは根底にある。そのため、形は変わってもユニットケアの思想は継続の方向で実践している。

(2) 行事「利用者、家族、地域」を意識した行事の展開

- ・入居者様・職員で楽しめる行事の開催
- ・季節感を感じられるような行事とした。(花見・花火など見学)

※年間、月間、週間行計画表・・・別表1参照

(3) 趣味活動「個々の生活歴に合わせた活動の展開」

- ・はつらつクラブの実施
- ・季節の食材を用いたお茶口の提供

(4) 終末ケア 「看取る事」について

- ・家族様へ今の入居者様の笑顔の写真を送付。
- ・家族との連携、意思確認の徹底
- ・グリーンケア 49日・1周忌に合わせはがきの送付

③食 事「旬の食材で、家庭的に、楽しく」

*献 立

- ・季節感が味わえるように、出来るだけ旬の食材を使用する

*行 事 食

- ・季節、慣習に合わせた献立
- ・おじやの日2回/月・パンの日2回/月設定 楽しみの持てる朝食

※行事食・特別食実績一覧表参照

*食事環境

- ・少人数の各ユニットで、ゆったりとした食事の提供
- ・気分に合わせて食事場所の検討

○行事食・特別食実績一覧表

4月	お花見弁当 (ちらし寿司・菜の花)	10月	本館開設記念 (赤飯・茶碗蒸し)
5月	新館開設記念会食 (てんぷら・赤飯)		世代間交流 (わかめごはん・天ぷら・秋デザート)
7月	納涼祭 (炊き込みご飯・天ぷら) 土用丑の日 (うな丼)		
8月	お盆料理 (赤飯・そうめん) 七夕の日 (七夕そうめん)	12月	クリスマス (チキンライス・デザート) 年越し (そば)
9月	敬老の日 (栗入り赤飯・天ぷら・鯛の吸い物・饅頭)	1月	おせち料理、七草粥、祝い膳 (刺身・てんぷら・ぶりの照り焼き)
		2月	節分 (イワシ甘露煮・鶯羊羹)
		3月	ひな祭り御膳 (ちらし寿司 天婦羅)

④音楽療法

- ・月3回音楽療法士による指導（わかくさ、やまなみ 新館）
令和4年 7月より再開（コロナのため中止していた）

○看護部門

① 治療

- ・的確な投薬管理を行い、投薬ミスが起こらない体制作り
- ・苦痛の少ない終末ケアの実践
- ・腸内の音を聞くなど 薬品のみには頼らない排便調整の研究と実践

② 予防

- ・感染症に対する知識、技術の修得、研修会の実施
- ・利用者胸部レントゲン撮影（6月）、職員健康診断（9月、3月）
- ・利用者・職員インフルエンザワクチン接種（11月）
- ・各種マニュアルの再点検、周知・・・職員会において実施

③ 面会に関して

面会制限緩和（制限付き直接面会）令和4年6月20日～6月28日

面会制限の実施（全面的な制限）令和4年6月29日～令和4年10月30日
（新規の面会予約を中止。実際は7月20日までは面会実施。）

面会制限の緩和（面会ブース利用）令和4年11月1日～現在

- ・LINE面会・窓越し面会は制限中も実施
- ・看取り時における面会は緩和的対応。

④ コロナワクチンの実施

- ・ワクチン4回目実施日（8月16日 23日 30日）
- ・オミクロン対応ワクチン 実施日（5月10日 11日 14日）
- ・ワクチン未実施者等実施日（4月19日 9月20日）

⑤ 安全衛生管理

- ・産業医との連携
- ・ストレスチェックの実施
（長期休業者、腰痛による療養、等）

⑥ コロナウイルス感染症対応に関して

- ・令和4年7月16日 職員家族の陽性とその職員にも症状がある事が判明
早急な対応をとり新館の除菌清掃を行った。
翌17日職員のコロナ陽性が確定。保健所の指示のもと18日より新館の
レッドゾーン対応を行った。
19日新館職員と新館入居者様に対しPCR検査を実施。
20日全入居者様の陰性を確認。職員1名の陽性が判明。26日までレッド
ゾーンにて対応した。
- ・令和5年1月10日 夜勤者に体調不良があり抗原検査の結果陽性の判定。
職員の配置ユニットの入居者様に対して抗原検査を実施。陰性を確認。しばらく
居室対応を行った。

○総務部門

①人 事

○採 用

正規ケアワーカー	1名	令和4年	4月	1日付
パートケアワーカー	1名	令和4年	6月	1日付
パートケアワーカー	1名	令和4年	9月	1日付
パート看護師	1名	令和4年	9月	1日付
正規ケアワーカー	1名	令和4年	1月	1日付
当直員	1名	令和4年	2月	1日付

○退 職

正規看護師	1名	令和4年	8月	31日付
正規ケアワーカー	1名	令和4年	8月	31日付
パートケアワーカー	1名	令和4年	10月	31日付
パートケアワーカー	1名	令和4年	10月	31日付
ケアサポーター	1名	令和4年	10月	14日付
パートケアワーカー	1名	令和4年	11月	30日付
正規ケアワーカー	1名	令和4年	11月	30日付
正規ケアワーカー	1名	令和4年	12月	31日付
当直員	1名	令和4年	12月	31日付
パート看護師	1名	令和5年	1月	31日付
正規ケアワーカー	1名	令和5年	3月	31日付
正規ケアワーカー	1名	令和5年	3月	31日付

②職員教育

- ・ 新任者への指導の実施 夜勤研修等
- ・ パート職員への職員心得研修実施

③ケア支援

- ・ サービス担当者会を軸にケアカンファレンス、個別機能訓練計画会議、栄養ケアマネジメント会議を開催し個別ケアにつなげた
- ・ 新館・本館に機能訓練指導員配置し細かな個別機能訓練の実施
- ・ 個別機能訓練の基本方針
 - * 生活の中での機能訓練
 - * 残存能力の維持改善
- ・ 理学療法
 - ・ 機能訓練指導員を中心とした個別機能訓練体制の充実
 - ・ 褥瘡・拘縮予防の研究（マットレス・スライドボード）
 - ・ フレイル予防
- ・ 作業療法
 - ・ 生活に即した作業の実施
- ・ LIFE への提出

④リスクマネージメント

- ・介護事故予防に関する研修の開催
- ・「安全対策部門」の設置 安全対策担当者の設置
- ・事故後の事故検証の実施

⑤苦情対応

- ・苦情・困りごと受付・・・別表2参照

⑥身体拘束廃止・虐待防止

- ・身体拘束に関する研修会及び高齢者虐待防止研修会の開催

⑦防災管理

- ・備蓄品の確保（感染症に関する備品の確保）
- ・土砂災害計画からの訓練実施
- ・防災訓練の実施や地域住民等との連携

※防災・土砂災害訓練実績・・・別表3参照

- ・令和4年9月2日 夜間帯にて火災報知機の誤作動が相次いだ。（2回）消防の出動があったものの誤作動によるもので火災報知機の取り換えを行った。

⑧広 報

- ・納涼祭（令和4年7月16日）
- ・世代間交流イベントの開催（令和4年11月18日）
- ・家族通信「愛燦」の発行（毎月）
- ・LINEアプリを使用し家族様へ入居者様 写真を送信
家族様との細かなやり取りを行った

⑨地域交流、研修・ボランティア受入 別表4参照

⑩職員研修 別表5参照

⑪福利厚生

- ・健康診断の実施 年2回（9月・3月）
- ・ウェルカム弁当（令和4年 6月20日・23日・24日）
- ・職員旅行代替え 商品券（令和4年 11月）
- ・今年度お疲れ様弁当（令和5年 3月14日・16日・17日）

⑫事業委員会・業務全般

- ・介護の提供量と入居の調整

令和4年12月臨時事業員会にて今後の新館の勤務の継続が見込めないと判断。全職員へ説明し令和5年1月に家族様へ説明会を開催する。

令和5年2月20日に一部入居者様 本館へ移動。翌月15日には本館へ全ての入居者様移動。

- ・ショートステイ6床は入居へ切り替え空きベッド利用。
- ・令和6年3月31日まで新館の休止。本館65床稼働。

別表1 行事、レクリエーション、趣味活動

① 年間行事・レクリエーション

月	日	行事名	内容
4月	3日	花見外出	3日本次へ4名 三成へ7名の方がドライブへ。
7月	8日	不在者投票	ホールに投票設置場所を設ける。
	16日	神輿行列	担当職員の担ぐ神輿行列を、入居者様に見てもらおう。神輿行列は施設中をめぐる形とした。
8月	6日	七夕祭り	七夕飾り・昼食会・お茶会
	14日	花火見学	下阿井の花火を施設玄関口から見学
	16日	盆法要	施設利用者逝去者へ住職による法要
9月	20日	敬老祝賀会	長寿お祝い（記念品贈呈）お祝い弁当
	26日	彼岸法要	施設利用者逝去者へ住職による法要
10月	1日	本館開設記念日	本館開設記念 昼食会
11月	3日	紅葉ドライブ	金言寺へ大イチョウの見学 4日にも実施
	18日	世代間交流	阿井幼児園の園児さんの元気な姿をDVDに収めていただきホールで入居者の皆さんで鑑賞。
12月	13日	白寿祝い	町より白寿を迎えられる方へのお祝い（受け取りのみ）
	23日	クリスマス会	各ユニットにてクリスマス会 開催
	26日	年末・年始準備	各居室にしめ縄飾り 玄関に新年用飾りつけ
	28日	餅つき	鏡餅を2ヶ作り飾る 芋ぜんざい
	31日	年越し	大晦日 入居者様年越しそばで年越しをする
1月	1～3日	正月行事	おとそ振舞（1日）、お節料理（3日間）
	7・8日	新年会・長寿祝	お祝いの方は別室にて祝い者家族様と記念撮影 入居者新年会メニューのお食事（8日）
2月	3日	節分行事	豆まき、節分メニュー
3月	3日	ひな祭り	ひな飾り、雛祭りメニュー
	18日	彼岸法要	住職による法要
	30日	花見ドライブ	桜の花の見学。

② 月間行事

音楽療法	月3回（2回）	音楽療法士 武田千代美先生による指導
理容	月2回	ヘアサロン深田
移動理美容車	隔月	ハッピー号
訪問販売（食品）	月2回	阿井食品センター（販売場所の変更）
訪問販売（衣類）	適宜	山本呉服店（別室にて）

② 趣味活動

はつらつくらぶ・・・郷土料理・家庭料理など計画的に計画実施

季節の野菜、山菜等を採集して調理

今年度も講師先生の来苑中止

月	日	行事名	内 容
7月	1日	笹巻作り	入居者、職員一緒に笹そろえから始め、沢山の笹巻ができる
9月	27日	おはぎ作り	小豆の選別を入居者様の手作業でより分けてもらった

第三者委員 福田 充雄

長谷川 公子

別表2 苦情受付 困りごと

苦情受付日	苦情者	内 容	対 処
令和4年 7月30日 8月4日 8月18日 以降定期的にある。(困りごと)	入居者と想定 (同じような筆跡、言い回しの文章)	声の箱に投書あり。 内容は職員がみな同じように扱ってくれない差別しているという、同様な内容	以前から引き続きで、職員同士の会話が誤解を生みやすい事を主な原因として、声の大きさ・話す場所の設定・ケア中の声のかけ方、タイミングなど注意喚起を行った経緯がある。以降も定期的に同じ内容で投書があった。同じ入居者様である事を想定し個別アプローチを続けている。
令和4年 12月3日	入居者家族	入居の家族の死亡時の死亡診断の対応を早くしてほしい。(入居者死亡が早朝。家族来苑。一旦帰宅し19時頃死亡診断のために来苑。配置医師の到着が21時であった。いつまで待たせるつもりか。もう帰る。と苦情を受け付けた)	その際に居合わせた職員で謝罪し、配置医師の到着まで待っていただいた。 今後としては、家族心理に添える言葉がけや、細かな連絡、配置医師には他の医師との連携を依頼。 (他の医師との連携には至っていない)

別表3 防災訓練実績

① 総合防災訓練 (年2回)

実施日	内 容	協力依頼所
6月24日	土砂災害想定避難訓練	防災対策委員会
3月10日	火災想定避難訓練	雲南消防予防課

③ 通報訓練

実施日	想定内容	通報担当者
8月10日	本館 夜間の想定	藤原裕子
1月24日	本館 夜間の想定	中岡 (4年度採用)

別表4 地域交流、研修受入、ボランティア受入、見学受入

①地域交流

実施日	内 容
4月27日	仁多中学校の園芸部 花の寄贈
	上阿井広場草刈り参加（2名）

②研修・実習受入

実施日	団 体 名
6月6日～7月7日	介護福祉士実習 1名
12月14日～15日	ウェルテック専門学校広島校（4名）ネパール
1月16日～20日	ウェルテック専門学校広島校（4名）ネパール
2月13日～17日	ウェルテック専門学校広島校（1名）ネパール

③ボランティア受入

実施日	団 体 名	内 容
7月8日	職員有志	施設内外 片付け
6月26日	阿井地区民生・福祉委員	窓拭き、蜘蛛の巣取り
11月27日	阿井地区民生・福祉委員	窓拭き、蜘蛛の巣取り

④見学受入

実施日	団 体 名
	なし

別表5 職員研修

①施設外研修

実施日	研 修 名	会 場	参加数
4月8日	新任職員 理事長研修	仁多	3名
4月20日	LIFE 説明会オンライン	施設内	5名
5月25日	排泄研修 オンライン	施設内	3名
6月3日	とろみサーバーについて	施設内	勤務者
6月3日	防災備品 フェア参加	雲南	1名
6月28日	緩和ケア地域連携カンファレンス参加	仁多	2名
7月6・7日	キャリアパス 中堅コース	出雲	1名
7月6・7日	認知症介護 実践者研修	松江	1名
7月15日	コロナウイルス施設療養対策オンライン	施設内	3名
7月19日	クイックナビ研修使用に関して オンライン	施設内	5名
8月25日	コロナ対応における研修（病院内対策）	施設内	1名
9月28日	LINWORKS について説明	施設内	1名

10月19日	外国人採用セミナー	雲南	2名
11月10日	企業ガイダンス 横田高校	横田	2名
11月24日	排泄研修 オンラインセミナー	施設内	1名

②施設内研修

実施日	研修名	講師	内容	参加者
4月28日	職員心得	施設長	施設の沿革 職員心得	パート職員
5月28日	仁多福祉会について	理事長	仁多福祉会の役割など	全職員
6月27日	コロナ感染症・食中毒について	感染対策委員・管理栄養士	感染症から体を守る	全職員
7月19日	コロナ対応について	感染対策委員	PPEの着脱方法	新館全職員
8月25日	認知症に関して	認知症委員会	グループワーク	全職員
10月25日	メンタルヘルス	臨床心理士 荒川ゆかり	メンタルとの付き合い方	全職員
11月25日	感染症および蔓延防止に関して	感染対策委員	インフルエンザ ノロウイルス予防 コロナの理解	全職員
2月24日	介護事故に関して	安全対策委員会	介護事故の対策について	全職員
2月24日	看取りについて	看取り委員会	看取るとは	全職員
3月10日	介護事故(避難の場面)に関して	安全対策委員会	避難における場面でのヒヤリハットはどこか	全職員
3月24日	高齢者虐待防止・身体拘束防止委員会	高齢者虐待防止・身体拘束防止委員会	身体拘束例外3原則 虐待の定義	全職員